

単元	年 組 番
2 年「連立方程式」	氏名

要点の確認

① 加減法

- (1) 消去する文字の係数の絶対値をそろえます。
- (2) 2つの式をたすか、ひくかして、1つの文字を消去します。

$$\begin{cases} 3x + 2y = 7 \\ x + 2y = 5 \end{cases} \quad \longrightarrow \quad \begin{array}{r} 3x + 2y = 7 \\ -) \quad x + 2y = 5 \\ \hline 2x \qquad = 2 \end{array}$$

② 代入法

$x = \sim$ または $y = \sim$ の形の式を他方の式に代入し、1つの文字を消去します。

$$\begin{cases} y = 2x - 1 \\ x + 2y = 13 \end{cases} \quad \longrightarrow \quad x + 2(2x - 1) = 13$$

③ いろいろな連立方程式の解き方

○ カッコのある連立方程式

分配法則を使ってカッコをはずします。

$$m(a + b) = ma + mb$$

○ 係数に小数をふくむ連立方程式

両辺を 10 倍、100 倍、・・・して係数を整数にします。

○ 係数に分数をふくむ連立方程式

両辺に分母の最小公倍数をかけて分母をはらい、係数を整数にします。

④ 連立方程式の解と係数

解が与えられた連立方程式の場合

- (1) 与えられた連立方程式の解を代入します。
- (2) わからない文字についての連立方程式とみて、その連立方程式を解きます。

チャレンジシート② 基本

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	
2 年「連立方程式」	氏名	
		4 問

1 次の連立方程式を加減法で解きなさい。

(1)

$$\begin{cases} 2x + y = 14 \\ x + y = 6 \end{cases}$$

(2)

$$\begin{cases} 3x - y = 13 \\ 2x + 3y = 5 \end{cases}$$

2 次の連立方程式を加減法で解きなさい。

(3)

$$\begin{cases} y = x - 1 \\ x + 2y = 7 \end{cases}$$

(4)

$$\begin{cases} 2x + y = -3 \\ x = 3y + 2 \end{cases}$$

単 元	年 組 番	
2 年「連立方程式」	氏名	
		4 問

1 次の連立方程式を解きなさい。

(1)

$$\begin{cases} x - y = 2 \\ 2x = 3(y - 1) \end{cases}$$

(2)

$$\begin{cases} 0.5x - 0.3y = 1 \\ 0.1x = 0.3y + 0.2 \end{cases}$$

(3)

$$\begin{cases} 3x + 4y = 6 \\ \frac{1}{4}x - \frac{1}{3}y = 1 \end{cases}$$

2 50 円切手と 80 円切手を合わせて 10 枚買い、710 円払いました。50 円切手と 80 円切手をそれぞれ何枚買いましたか。